

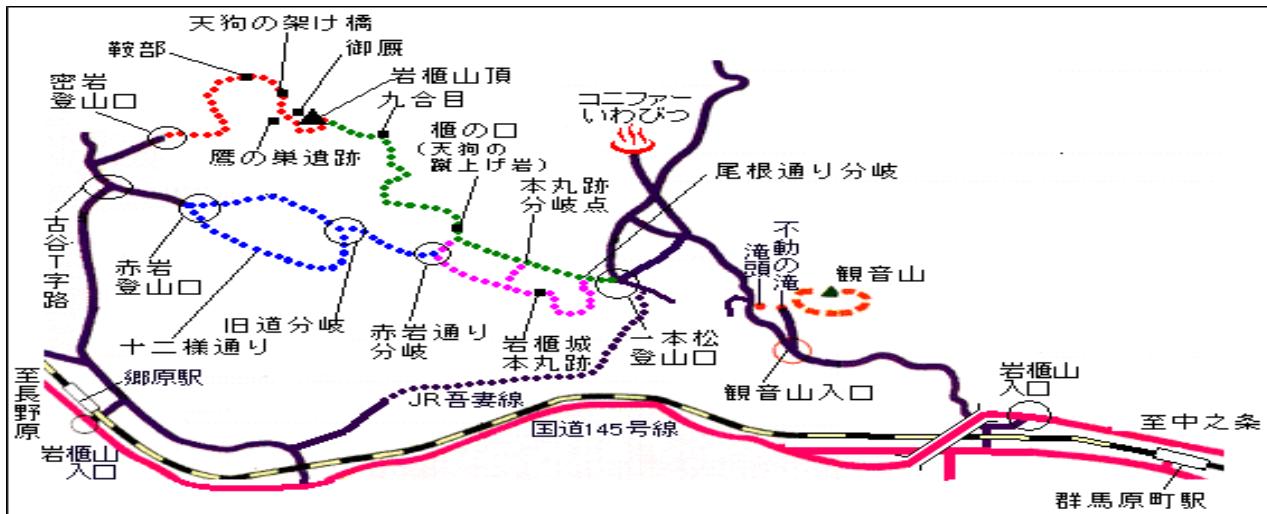
令和4年11月12日

岩場の岩櫃山はリトル妙義山(802m)

貯金を切り崩しての生活に身を守るのは除菌だけと思っている仲間が郷原駅に集合



郷原駅から総歩行時間3時間10分、距離5.9km、標高差：登り388m 下り439m 群馬原町駅



今回で2回目、前回は平成27年2015年7年前の2015年11月3日



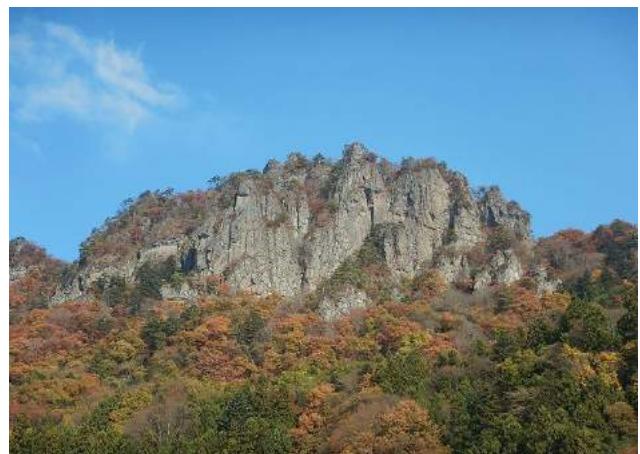
郷原駅の眼前に霧尖った岩肌が飛び込んで来ます



初めての二人は良からぬ事を話してます



地質工学に詳しい岩壁の父:松村さんから『7年前と比べてかなり切り崩れてきています』と説明あり



楽な道は後にも先にも蜜岩通り登山口まで



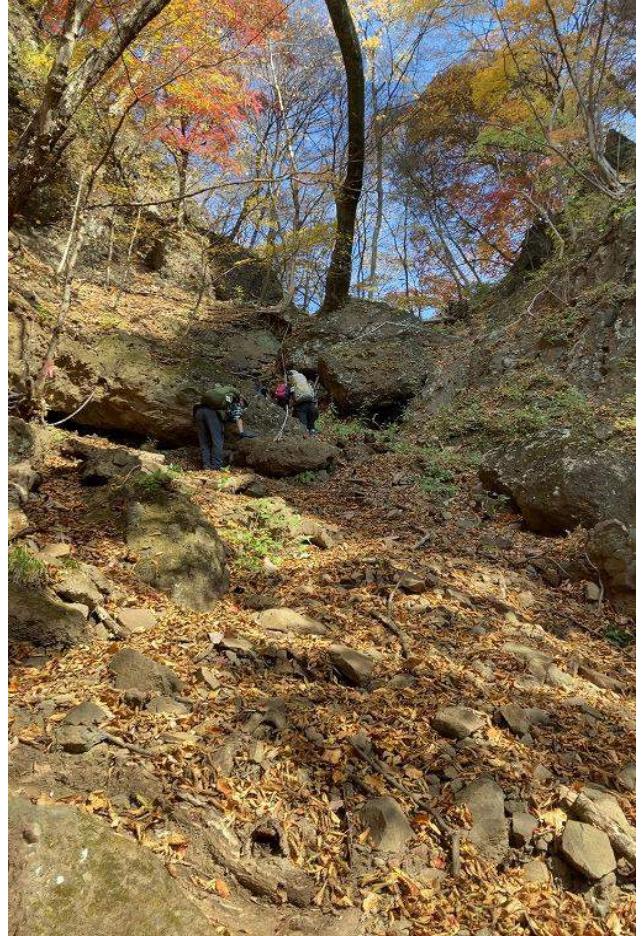
鞍部、天狗の架け橋までも急登が続きます



頂上近くの木々は紅葉真っ盛り



ここを登りきれば地獄の天狗の架け橋



直角に切り立った岩の中央を鎖一本頼りで登ります



誰がなぜこんなコースを作ったのか自問自答しながらチャレンジしていきます



岩の隙間から岩淵に足を置き鎖、ロープで登っていきます



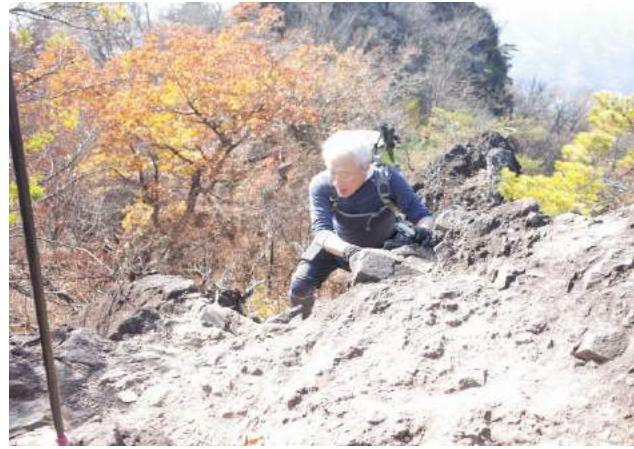
岩崩れか太ったか体が岩に接触しそう



頂上に近づくにつれ、先が混んできました



安否確認最後の一人、無事登頂



各自各様のランチ



岩櫃城本丸跡を踏みしめていざ高崎飲み屋へ出陣



7年前は町立岩櫃城温泉、今は町立役場(戸籍課、住民課、税金課)

築60年ほどの旧庁舎は耐震性に問題があり、また町内のシンボル岩櫃城温泉は赤字が続き双方の改革も含めて新庁舎としてよみがえることとなった、誰もこれが役場とは見えないと嘆いている



打ち上げは豊丸水産高崎駅西口店で焼肉パーティー

